

京都市市民満足度評価

あなたの感じ方で、京都市の取組の状況を評価します。

平成 15 年 5 月 京都市

【調査ご協力をお願い】

皆様におかれましては、日ごろから市政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

このアンケート調査は、京都市の取組を市民の皆様の感じ方によって評価し、今後の市政運営に役立てるために、市内にお住まいの方の中から無作為に選んだ 20 歳以上の 3,000 人の方々にアンケートへの記入をお願いするものです。

今回あなたにお答えいただいた内容は、統計的に処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることは一切ありません。

何かとご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

【アンケート調査の目的】

このアンケート調査は、京都市が平成 15 年度より試行導入している政策評価制度（行政活動を評価し、新たな政策の企画・立案に反映させるシステム）の一環として実施するものです。

アンケート調査においては、京都市の取組について、市民の皆様がどの程度満足と感じておられるか、また何を重要と感じておられるかについて調査することを目的としています。

皆様からいただいた回答を集計することで、満足度や重要度が高い分野、低い分野について分析を行い、その結果を市の取組についての評価や今後の取組方向の検討に活用していきます。

【調査票のご回答にあたって】

アンケート調査票にご記入いただき、同封の封筒に入れてご返送ください（切手は不要です）。

5 月〇〇日（〇）までに、投函をお願いいたします。

【この調査に関するお問い合わせは】

京都市総合企画局政策推進室政策企画課 電話 075-222-3035

【アンケート調査票記入上の注意】

アンケート調査をお願いしたご本人（封筒の宛先となっている方）がお答えください。

ご回答は調査票の質問ごとに直接調査票にご記入ください。

なお、回答にあたっては、京都市の取組に対するあなたの実感やニュースなどに基づくイメージを踏まえて、率直にご記入ください。質問の内容がわからない場合は、記入せず、空欄のままにさせていただいて結構です。

【アンケート調査票の記入方法】

質問ごとにお答えください。

まず、ご質問について、五つの選択肢（そう思う、どちらかというと思う、どちらとも言えない、どちらかというと思う、そう思わない、そう思わない）の中からあなたのお考えに近いものを一つだけ選んで○をつけてください。

次に、政策、施策や質問の内容が、あなたにとって重要と思われる順に5点（最高点）から1点（最低点）を重要度の欄に記入してください。

【記入例】

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
4 すべてのひとが相互に支え合い安心してくらす				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 住み慣れた地域のなかで支え合い安心してくらすのしくみづくり	万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあり、安心である。	a	b	c	d	e	3		
(2) 高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実	高齢者向けの在宅サービスが充実しているので、いくつになってもこのまちで暮らしていけると思う。	a	b	c	d	e	1		
(3) 障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実	障害のあるひとに対するサービスが充実しているので、障害のあるひとやその家族となってもこのまちで暮らしていけると思う。	a	b	c	d	e	2		

京都市の政策／施策		ご 質 問		満足度					重要度
1 ひとりひとりが個人として厚く尊重される				そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 日々のくらしのなかに人権を大切にし、尊重し合う習慣が根付いた「人権文化」の構築	京都は普段の生活の中で「人権」を大切にする習慣が根付いていると思う。	a	b	c	d	e			
(2) 男女がともに自立、参画、創造する男女共同参画社会の実現	家庭、地域、職場など日常生活の中で女性と男性が平等になってきていると思う。	a	b	c	d	e			
(3) 子どもの人権の尊重	児童虐待防止の相談や啓発などによって、子どもの人格が大切にされる社会になってきている。	a	b	c	d	e			
(4) 高齢者の人権の尊重	高齢者が知識や経験等を生かして社会参加できる条件の整備が進んできていると思う。	a	b	c	d	e			
(5) 障害のあるひとの人権の尊重	障害に関する正しい理解を普及する啓発や、保健・福祉、教育、まちづくりなどの取組によって、障害のある人の社会参加が進んでいる。	a	b	c	d	e			
(6) 特別施策としての同和対策事業の終結とその後の取組	同和問題を解決するための人権教育や啓発活動などにより、生まれや生い立ちにも関係なく、すべての人がいきいきと暮らせる社会になってきていると思う。	a	b	c	d	e			
(7) 多文化共生社会の実現	外国籍市民の多様なニーズに対応する情報の提供が行われ、国籍、民族、文化等が違って理解し合える社会になってきていると思う。	a	b	c	d	e			
(8) 現代社会における多様な人権問題への対応	H I V感染者やハンセン病、刑を終えて出所した人、ホームレスなど、現代社会の様々な人権問題についての市民の意識は高いと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策	ご質問	満足度					重要度
2 すべてのひとがいきいきと活動する		そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
	(1) だれもがずっとくらし続けたい るすまい・まちづくり	住宅施策が充実しており、これからも京都に住み続けたい。					
	(2) 高齢者や障害のあるひとが積極的に社会参加できる機会の提供	社会参加の場が提供され、高齢者や障害のあるひとの社会参加機会が増えていると思う。					
	(3) 高齢者や障害のあるひとの能力向上や働く場の確保	高齢者や障害のあるひとの働く場が増えてきていると思う。					
	(4) だれもがいきいきと働けるまちづくり	労働についての情報が提供され、いきいきと働ける場を得ていると思う。					

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
3 子どもたちが心豊かで社会性を身につけみずからの生き方を学ぶ				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 学校と家庭・地域の連携	学校でも地域ぐるみの事業が行われ、開かれた学校になっていると思う。			a	b	c	d	e	
(2) 子どもたちの社会性を高める教育の推進	京都らしい体験活動などで、子供の社会性が高まっていると思う。			a	b	c	d	e	
(3) 障害のある子どもの教育の推進	障害のある子どもの状況に応じた指導・対応がなされ、養護育成教育が充実していると思う。			a	b	c	d	e	
(4) 教職員の能力・意識の向上	何かと苦勞が多い中で、学校の先生はよく頑張っており、その働きぶりには満足である。			a	b	c	d	e	
(5) ゆとりと潤いのある学習環境づくり	自分たちの子どもの頃と比べると学校の施設・設備が充実しており、学習環境にゆとりを感じる。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
4 すべてのひとが相互に支え合い安心してくらす				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 住み慣れた地域のなかで支え合い 安心してくらすのしくみづくり	万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあり、安心である。			a	b	c	d	e	
(2) 高齢者とその家族の生活を支える サービスの充実	高齢者向けの在宅サービスが充実しているので、いくつになってもこのまちで暮らしていけると思う。			a	b	c	d	e	
(3) 障害のあるひととその家族を支える サービスの充実	障害のあるひとに対するサービスが充実しているので、障害のあるひとやその家族となってもこのまちで暮らしていけると思う。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策	ご質問	満足度					重要度
5 子どもを安心して産み育てる		そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
	(1) 母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実	a	b	c	d	e	
	(2) 安心して子育てができる保育サービス等の提供	a	b	c	d	e	
	(3) 障害のある子どもや養護に欠ける子どもの子育て支援	a	b	c	d	e	
	(4) 子育ての支援を求める家庭への応援体制の構築	a	b	c	d	e	
	(5) 子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり	a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
6 心身ともに健やかにくらす				さ う 思 う	ど ち ら か と い う と さ う 思 う	言 え な い ど ち ら と も	ど ち ら か と い う と さ う 思 わ な い	さ う 思 わ な い	1 ～ 5 を 記 入 5 点 満 点 で
(1) 市民ひとりひとりの健康の増進	保健所などから健康に関する情報を得て、健康を意識するようになったと思う。	a	b	c	d	e			
(2) 市民の健康をしっかりと守る取組の推進	医薬品の副作用や食中毒、感染症など健康に関する情報が手に入れやすいので、安心である。	a	b	c	d	e			
(3) 保健医療サービスを支える体制の整備	保健所や市立病院は利用し易く、そのサービスに満足である。	a	b	c	d	e			
(4) 精神保健・医療・福祉サービスを支える体制の整備	精神科救急医療システムが整えられる等、十分な対応がなされていると思う。	a	b	c	d	e			
(5) 生活衛生の推進	保健所などによる食品業者への監視や指導があるので、安心して食品を購入し、食べることができる。	a	b	c	d	e			
(6) 保健医療施策の計画的な推進	日常生活の中で健康に関する正しい情報が手に入り、役に立つと思う。	a	b	c	d	e			
(7) スポーツ活動の機会や施設に恵まれたまちづくり	地域において、気軽にスポーツに参加し、スポーツを楽しむ機会がある。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
7 環境への負担の少ない持続可能なまちをつくる				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 「京（みやこ）のアジェンダ21フォーラム」を核とした環境問題への取組	省エネや省資源に取り組むお店や買い物客、公共交通機関を利用する人が増えていると思う。	a	b	c	d	e			
(2) 環境と共生するくらしの実現	「きれいな空気，清らかな川，静かなまち」など，よい環境が保たれていると感じる。	a	b	c	d	e			
(3) 廃棄物を出さない循環型社会の構築	環境問題への意識が高まり，ごみの減量，分別収集や集団回収などに取り組む人が周りで増えていると感じる。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
8 災害に強く日々のくらしの場を安全にする				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり	建物の耐震対策や防火水槽の設置など、まち全体の防災機能が高まりつつあると感じる。	a	b	c	d	e			
(2) 災害から身を守る知恵や力をつける災害に強いひとづくり	提供された防災情報，応急手当の講習会や防災訓練などに参加する機会を通じて，災害から身を守る知識が付いてきたと思う。	a	b	c	d	e			
(3) 市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に強い組織づくり	地域の自主防災組織は，地震などの災害が発生したときに効果的な活動ができるようになってきたと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
9 日常生活における身近な安全や安心を確保する				そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという 言えない	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 犯罪や事故のない安全なまちづくり	京都市は地域コミュニティの結束力が強いため、地域で自治会などによる生活安全の活動が展開され、安心して暮らせるまちである。			a	b	c	d	e	
(2) 消費者が自立し安心してくらせるまちづくり	消費者被害に遭わないための知識を持っているほうだと思う。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
10 歩いて楽しいまちをつくる				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	5点満点で 1～5を記入
(1) 歩く魅力のあるまちづくり	京都市は、まちが美しく、観光地や商店は賑わっており、歩いて楽しいまちだと感じる。			a	b	c	d	e	
(2) 歩くまちの歩行空間の形成と自転車利用の促進	歩道の電柱や段差が無くなり、自転車に乗ったり、歩きやすくなった。			a	b	c	d	e	
(3) 歩くまちを支える公共交通の充実	市バスや地下鉄を利用できるので、市内の移動が便利である。			a	b	c	d	e	
(4) 歩くまちにふさわしい道路網の整備	生活道路に車が入りこんできて危険な目にあうことが少なくなり、安心である。			a	b	c	d	e	
(5) 歩くまちをつくる新しい交通政策の推進	環境問題や道路事情のことを考えると、自家用車を控えてなるべくバスを使おうと思う。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 1 美しいまちをつくる				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 市民，事業者と一体となったまちの美化の推進	散乱ごみが少なく，美しいまちだと思う。	a	b	c	d	e			
(2) 個性的で美しい景観の形成	京都市のまちなみは，景観が保全され，地域の個性あふれる美しいものだと感じる。	a	b	c	d	e			
(3) 水と緑を生かしたまちづくり	ゆっくり散歩等をしてみたいと思える川や公園などが整備され，緑豊かな環境だと思う。	a	b	c	d	e			
(4) 木の文化が息づくまちづくり	まちなかには文化を感じさせる木造建築が多く残っていて，なかなか良いと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 2 成熟した文化が実現する				そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 文化の創造・発信に向けた総合的な取組の推進	文化・芸術の創造・発信の取組が充実しており、日本を代表する芸術文化の都であると感じる。	a	b	c	d	e			
(2) 市民文化の振興	自ら文化活動を行う場があり、市民の文化活動が盛んに行われていると思う。	a	b	c	d	e			
(3) 多彩な芸術文化交流の推進	京都市に住んでいると、様々な国、ジャンルの芸術に親しむことができる。	a	b	c	d	e			
(4) 芸術文化の新たな担い手の育成	活動の場に恵まれているので、京都が生み育てた（京都市や市内の学校出身、芸術センターで活動した等）アーティストは多いと思う。	a	b	c	d	e			
(5) 豊かな文化資源を生かした芸術文化の振興	京都ならではの文化資源を生かした文化・芸術に接する機会に恵まれている。	a	b	c	d	e			
(6) 文化財保護の推進	文化財に親しむことができ、暮らしが豊かになったと感じる。	a	b	c	d	e			
(7) 文化と観光・産業の連携	二条城などを活用したイベントが実施されていて、観光客に京都の魅力をアピールしていると思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 3 国内外との多彩な交流を行う				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 多彩な国際交流の推進	京都は留学生を大切にしている、市民レベルでも国際交流が行われていると思う。	a	b	c	d	e			
(2) 京都の特性を生かした国際協力の推進	歴史、文化、環境問題などで京都らしい国際協力が充実している。	a	b	c	d	e			
(3) 都市の活力を生む多様な交流の推進	関西圏での連携や周りの都市との交流が行われ、京都のまちに活気が生まれていると思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 4 生涯にわたってみずからを磨き高める				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 多彩な学習機会の確保・提供	伝統文化から現代アートまで気軽に触れられるのは京都ならではのので、住んでいて良かったと思う。			a	b	c	d	e	
(2) 時代に応じた学習関連施設の充実	学ぼうという気があればいつでも学べる環境が整っていて、多彩な学習が楽しめる。			a	b	c	d	e	
(3) 新たな学習支援のしくみづくり	自分に合った学習ができるようになっており、学ぶ意欲がわく。			a	b	c	d	e	
(4) 世代を越えてともに学ぶ地域づくり	学校や地域での取組によって、幅広い世代が学べる機会が充実していると感じる。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 5 産業連関都市として独自の産業システムをもつ				そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 京都独自の新たな産業連関都市の構築	京都の特色を生かした産業活動が活発に行われていると感じる。	a	b	c	d	e			
(2) 活力ある産業活動への支援	産業の中でも、ものづくりが意欲的に取り組まれていると感じる。	a	b	c	d	e			
(3) 地域に密着した商業の振興	市内の買物環境に満足している。	a	b	c	d	e			
(4) 市民に身近で環境にやさしい都市農林業の育成	京都では旬の野菜が手に入り、おいしくて安心である。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
1 6 魅力ある観光を創造する				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 21世紀の京都を牽引する観光の創造	京都は新旧織り交ぜた観光資源が充実し、観光客にとって魅力のある都市だと思う。	a	b	c	d	e			
(2) 観光情報の受発信と観光客誘致の強化	観光情報がしっかり発信されているので、ガイド片手にまちを歩いている観光客をよく見かけるようになった。	a	b	c	d	e			
(3) 海外からの観光客誘致の強化	京都は外国語での案内が充実しているなど、海外からの観光客にとって訪れやすい都市であると思う。	a	b	c	d	e			
(4) コンベンション誘致の強化	京都は国内外の会議が多いと思う。	a	b	c	d	e			
(5) 観光客を温かくもてなすしくみづくり	思い立って急に京都に来ても、観光案内が十分なので、楽しんでもらえると思う。	a	b	c	d	e			
(6) 京都をあげての観光振興の推進	京都市民には、道に迷っている人を見かけたら、声をかけて案内するような温かな人が多いと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
17 大学の集積・交流が新たな活力を生み出す				そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 個性豊かな大学の集積を生かした交流の場づくり	京都は、大学間の交流が盛んで、「大学のまち」としての魅力を感じる。			a	b	c	d	e	
(2) 産学公の連携の推進	大学や研究所の人材・研究成果が産業活動に役立っていると感じる。			a	b	c	d	e	
(3) 地域に開かれた大学づくりの促進	大学が市民向け公開講座などを開いてくれて、以前よりも大学を身近に感じるようになったと感じる。			a	b	c	d	e	
(4) 大学施設整備への支援	京都の大学は、施設や環境が充実してきたと感じる。			a	b	c	d	e	
(5) 大学・学術研究機関の振興	京都の大学や学術研究機関には活力があると感じる。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
18 若者が集い能力を発揮する				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 産業や文化など若者の活躍の場づくり	ベンチャー企業支援や若者企画のイベントがあって、若者が一旗あげられる機会が多いと思う。	a	b	c	d	e			
(2) 若者の活動拠点の整備と社会参加・自主的活動の支援	若者の意見や思いが市政やまちづくりに十分に活かされていると思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
19 個性と魅力あるまちづくり				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 保全・再生・創造を基調とするまちづくり	美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積し、多様なまちづくりが進んでいると思う。	a	b	c	d	e			
(2) 多彩で個性的な機能をもつ地域のまちづくり	駅周辺や商店街が整備され、便利で賑わっていると思う。	a	b	c	d	e			
(3) まちづくりを支えるしくみづくり	まちづくり活動に必要な情報はすぐ手に入り、参加したくなる。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
20 多様な都市活動を支える交通基盤づくり				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 都市内の交通網の整備	市内の道路は、歩いたり自転車に乗るのに快適になってきた。	a	b	c	d	e			
(2) 都市圏内の交流を支える交通網の充実	鉄道網や道路網が発達しており、近隣の都市へ出かけるにも便利だと思う。	a	b	c	d	e			
(3) 広域交通網の充実	交通網が充実し、外国や国内各地からアクセスしやすいまちだと思う。	a	b	c	d	e			
(4) 新しい交通政策の確立	パークアンドライド実験など新しい交通政策は十分に展開されていると思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
2 1 高度情報通信社会に対応できる基盤づくり				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 高度情報通信社会に対応するための基盤整備	京都市内は、インターネットをはじめとしたI T技術を利用するのに便利なところだと思う。	a	b	c	d	e			
(2) デジタルアーカイブの推進	美術品や歴史的資料をインターネットで手軽に見られて楽しめる。	a	b	c	d	e			
(3) 情報基盤を活用した企業活動の支援	中小企業のI T化は進んでいて、経営に役立っていると思う。	a	b	c	d	e			
(4) 観光における高度情報化の推進	市内の観光情報を集めるときは、インターネットを利用するので、便利になった。	a	b	c	d	e			
(5) 高齢者や障害のあるひとへの高度情報化による支援	高齢者や障害のあるひとにもI Tを活用できる環境が整っていて、社会参加に役立っている。	a	b	c	d	e			
(6) 情報教育の充実	子どものほうが自分よりパソコンを使いこなしていて、頼もしい。	a	b	c	d	e			
(7) 行政の高度情報化の推進	市役所や区役所のI T化が進み、公共サービスが便利になったと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
2 2 情報を市民と共有する				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 市民の目線での市政情報の提供や公開	市民しんぶんやその他の市政広報は市政に関する情報を得るのに分かりやすく、役に立っていると思う。	a	b	c	d	e			
(2) 市民との対話による双方向性の確保	市政に関して意見を言いたいときに気軽に言える場があり、意見に対しても十分な応答がなされている。	a	b	c	d	e			
(3) 市民とともに政策を企画・実施・評価していくための情報の共有	市政に参加したいと思ったときに、必要な情報を得やすいと思う。	a	b	c	d	e			

京都市の政策／施策	ご質問	満足度					重要度
2 3 市民の知恵や創造性を生かした政策を形成する		そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	5 点満点 で 1～5 を記入
(1) 市民が政策形成に参画できるしくみづくり	市の計画に早い段階で意見を言う機会が増えてきており、市民ニーズが反映されていると思う。	a	b	c	d	e	
(2) 個性ある政策を形成するための条件整備	市民ニーズに沿って工夫された政策が打ち出されていると思う。	a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策	ご質問	満足度					重要度
2 4 市民とともに政策を実施する		そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	5 点満点 で 1～5 を記入
(1) 市民との協働による政策の推進	多様な事業やイベントなどにおいて、市民や行政が力を合わせて取り組む機会が多くなり、満足である。	a	b	c	d	e	
(2) 新たな発想・手法を取り入れた行政運営の推進	役所の仕事ぶりが以前よりも良くなったように思う。	a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
2 5 市民とともに政策を評価して市政運営に生かす				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 市民とともに行う評価のしくみづくり	市民が市の政策を評価する機会があることで、市政をより身近に感じられるようになったと思う。			a	b	c	d	e	
(2) 公共事業の再評価	公共事業の再評価によって事業の意義がよく分かり、納得できるようになった。			a	b	c	d	e	

京都市の政策／施策		ご質問		満足度					重要度
2 6 個性を生かした魅力ある地域づくりを進める				そう思う	どちらかという そう思う	言えない どちらとも	どちらかという そう思わない	そう思わない	1～5を記入 5点満点で
(1) 魅力ある地域づくりの拠点としての区役所機能の強化	身近な暮らしの相談ができるなど、区役所は頼りになると思う。			a	b	c	d	e	
(2) 区役所の総合庁舎化	区役所に行けば、日常生活のたいていの手続きができると思う。			a	b	c	d	e	
(3) 新市庁舎の整備	市役所の庁舎は市民が気軽に利用できる拠点となっていると思う。			a	b	c	d	e	

◇このアンケートに関連してご意見，ご提案などがございましたら，下記にご記入ください。

◆ 最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします。次の各項目ごとに、該当する番号に○印をつけてください。

① 性別

1. 男 2. 女

② 年 齡

1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代 4. 50 歳代 5. 60 歳代 6. 70 歳以上

③ 職業

1. 自営業・自由業 2. 会社員・公務員等給与所得者 3. 主婦・主夫
4. 学生 5. 無職 6. その他（ ）

④ 京都市内でお住まいの区

1. 北区 2. 上京区 3. 左京区 4. 中京区 5. 東山区 6. 山科区
7. 下京区 8. 南区 9. 右京区 10. 西京区 11. 伏見区

⑤ 京都市での居住年数

1. 5年未満 2. 5～10年 3. 11～30年 4. 31年以上

⑥ 今後も京都市に住み続けられる予定ですか

1. 今後も住み続ける予定 2. 当分住む予定 3. 近々（1年以内に）引っ越す予定

アンケートはこれで終了となります。ご協力ありがとうございました。